

⑤ITなどの新技術を活用した生産や販売の実現

農作業の負荷低減と事故防止を目指した農業用システムの開発と販売事業

(有)西神楽夢民村の農作業に関するノウハウと(株)北海道夢民村のソフトウェア開発ノウハウを活かし、水稻栽培では必要不可欠な水田入水栓の遠隔自動制御装置を開発して、省力化や作業効率の改善による生産性向上を目指す。

➤ 連携体

農林漁業者

(有)西神楽夢民村(法人番号 2450002007153) (農業)

農作業などに関するノウハウの提供、圃場の提供、試験運用。

中小企業者

(株)北海道夢民村(法人番号 3450001006989) (飲食料品小売業)

水田入水栓自動制御装置及び通信機器及び生体情報等の管理ソフトの企画・開発及び販売・保守。

連携参加者

(株)エフ・イー(法人番号 3450001000595) (生産用機械器具製造業)

(株)アグリ神楽ネットワークス(法人番号 7450001012364) (情報サービス業)

水田入水栓の改良、ソフトウェアの開発。

サポート機関等

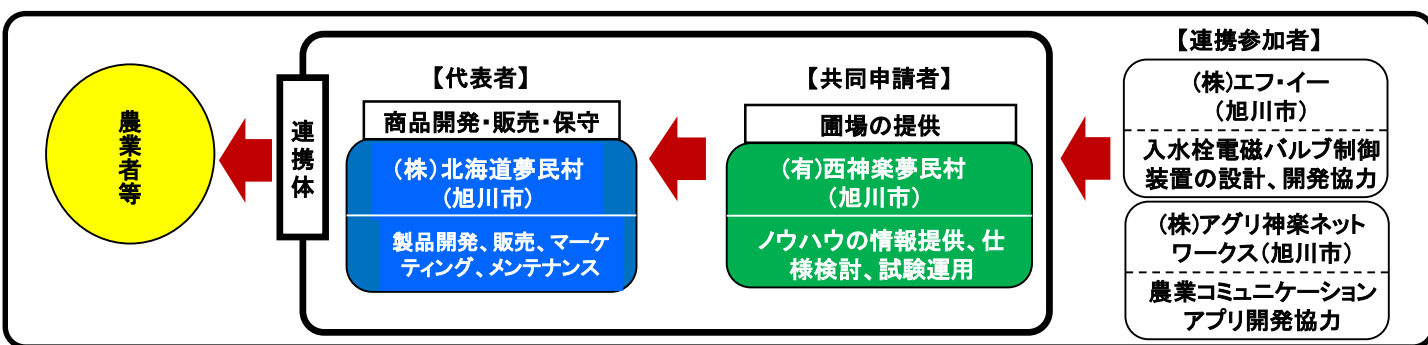
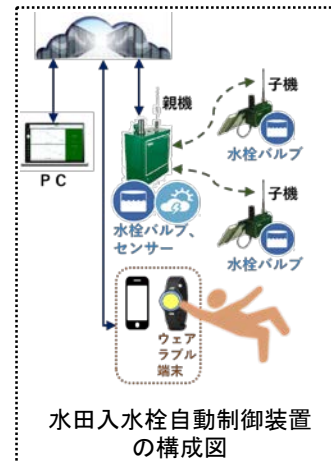
(独)中小企業基盤整備機構北海道本部(法人番号 2010405004147)

➤ 連携の経緯

(株)北海道夢民村と(有)西神楽夢民村は、農産物の生産・加工・販売など6次産業化を推進してきた関係であった。今後、西神楽夢民村では広域分散型による農業経営の規模拡大を進めていくなかで、課題になっていた水田の水管理に作業負担の軽減や農業事故の未然防止に資する仕組みを構築したい意向を有していたことから、ソフトウェア開発のノウハウを有する北海道夢民村と連携して本事業に取り組むに至った。

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

本事業では、担い手不足や離農によって規模拡大や広域分散化が進む農業において、農業従事者にとって負担となっていた水田管理作業の一つである圃場の水管理作業について、海外製品の水栓バルブを国内圃場に合わせた水流・水量などを細かく調整できる水栓バルブの開発、改良、ソフトウェアによる遠隔自動制御技術の開発及び通信モジュールの国内仕様へ適合させる技術を確立する。また、農業分野は他産業と比べて農業従事者が事故により死亡・怪我が多い現状から、ウェアラブル端末を活用して農業従事者の生体情報等を収集し、救護要請の通知や位置情報を管理者に通知する機能を開発し、農業事故の未然防止に資する仕組みの構築を目指す。



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で約1,400万円の売上高増加。

水田入水栓自動制御装置による省力化、余剰労働力による規模拡大や農業従事者の事故防止。

中小企業者

5年で約1億7,300万円の売上高増加。

水田入水栓自動制御装置及び農業コミュニケーションアプリの開発・販売による売上増。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名 : 株式会社北海道夢民村
TEL : 0166-76-1575
E-mail : info@muminmura.com

所在地 : 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号
FAX : 0166-76-1372
ホームページ : <https://www.muminmura.com>